

【教員の教育研究業績等】

氏名	伊澤 永修	所属	幼児教育学科	職位	准教授
研究分野	教育学関連分野	学位	商学士		
資格・免許					
担当教科	言葉、教育実習指導Ⅰ、幼児教育研究、教育実習				
教育上の能力及び職務上の実績に関する事項					
事 項					年月日
1 教育方法の実践例 授業で実施した模擬遠足を通してのアクティブラーニングの検証を行い、模擬遠足の意義、実施方法、検証結果について、紀要にて発表を行った。					平成30年3月 平成31年3月
2 作成した教科書、教材 乳児保育 保育内容(環境) 保育原理					平成18年3月 平成18年3月 平成19年3月
3 教育上の能力に関する大学等の評価					
4 実務の経験を有する者についての特記事項 放課後児童支援員資格認定講座 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師					平成28年2月 平成28年7月 平成30年7月
5 その他 保育士養成協議会第三者評価者 日本国語教育学会全国大会運営委委員					平成16年10月 平成18年5月 ～現在
研究業績等に関する事項					
著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	
(著書) 1. 家庭生活・園生活で育つことば 2. 保育実践事典		共著 共著	平成23年11月 平成28年8月	東洋館出版 鈴木出版	
(学術論文) 1. N児の言葉の獲得について N児の0歳から2歳までの言葉と成長の記録からの考察 2. N児の言葉の獲得について N児の2歳から3歳6ヶ月までの言葉と成長の記録からの考察 3. ことばに込められた保育者の思いを探る 4. 伝えることば・伝える想い 5. こどもの言葉の育ちを支えるために 6. 幼稚園における指導計画の研究－ 史的変遷 － 7. 自分なりのことばで表現できるように 8. 領域「言葉」の研究 9. 乳幼児の言葉の育ちに関する一考察－こどもの言葉から－ 10. 教職実践演習の実証的研究－模擬遠足を通して－ 11. 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に見る領域「言葉」 12. 実践的指導力の育成に関する研究 教職実践演習と保育内容演習(環境)における実践を通して		共著 共著 単著 単著 単著 共著 単著 共著 単著 共著	平成21年3月 平成22年3月 平成24年3月 平成24年9月 平成27年2月 平成28年3月 平成28年5月 平成29年3月 平成29年3月 平成30年3月 平成30年7月 平成31年3月	東京文化短期大学こども教育研究所紀要 第4号 p.1～p.12 東京文化短期大学こども教育研究所紀要 第5号 p.31～p.38 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第6・7合併 p.43～p.50 日本国語教育学会国語教育研究No.485 p.66～p.67 日本国語教育学会国語教育研究No.514 p.64～p.65 新渡戸文化短期大学 学術雑誌第6号 p.57～p.59 日本国語教育学会国語教育研究No.529 p.64～p.65 新渡戸文化短期大学 学術雑誌第7号 p.57～p.59 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第11・12合併号 p.16～p.22 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第13号 p.47～p.53 日本国語教育学会国語教育研究No.555 p.56～p.57 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第14号 執筆箇所:p.34～p.38	

(その他)			
1. 協同性を伸ばす保育の実践と課題 ー 豊かな言語感覚を育てる「保育の質」とは ー	共	平成23年5月	日本保育学会第64回研究大会
2. 「国語単元学習の創造」に学ぶもの	共	平成23年12月	日本国語教育学会公開研究会
3. 「保育者の言葉遣いと幼児のコミュニケーション能力」 ー 保育者の言葉の育ちを通して幼児教育のあり方を探る ー	共	平成24年5月	日本保育学会第65回研究大会
4. 保育者の言語力は子どもの言語感覚を広げられるか ー 子どもと保育者の響き合いを考える ー	共	平成25年5月	日本保育学会第66回研究大会
5. 幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究 ー 「加減」という行為から学ぶ自己性の獲得 ー	共	平成29年5月	日本保育学会第70回研究大会
6. 幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究(2) ー 体験的学び「加減」行為から習得する言語感覚 ー	共	平成30年5月	日本保育学会第71回研究大会